

いしかれん だより

第30号

2002. 3

石川県精神障害者
家族会連合会
〒920-0064 金沢市南新保町ル3番1
石川県こころの健康センター内
TEL (076) 238-5761
FAX (076) 238-5762

巻頭言

イギリスの精神保健

精神障害者福祉工場 矢田野ファクトリー

理事長 岩尾 貢



昨年8月にイギリスのシェフィールドの精神保健ソーシャル・サービス、ヘルスサービスの研修を受ける機会があった。「校内児童

殺傷事件」後、わが国では重大な犯罪行為をした精神障害者の処遇等に関する議論が活発化していたことと、介護保険に続いて2003年には精神障害者にもケアマネジメントの導入を制度化しようとする動きがあることから、イギリスの触法精神障害者に対する処遇の実態と先駆的なケアマネジメントの手法についても学びたいという思いからであった。

シェフィールドはイギリスでは4番目の大きさと人口50万人程度であるから、金沢市とあまり変わらない。15年前から大規模病院が閉鎖され、精神障害者は地域でケアされている。イギリスのコミュニティケアの動きは1957年から始まり、以後患者の権利についての改善が行われ、1997年には「NHS（ナショナル・ヘルス・サービス）とコミュニティケア」法が制定された。古い収容所が閉鎖され、精神疾患と障害を併せ持つ人には正当なニーズに対する調査とケア計画がなされなければならないことが定められた。定期的な再調査も必要とされている。さらに専門家を含むケアプログラムアプローチと呼ぶコミュニティ精神保健チームが構成され、地域社会に住む心の病を持つ人々の診断・監督・サポートを行うようになった。このことによって、

最後まで病院に残っていた慢性化した人々も地域の住居に分散して住むこととなり、訓練された専門職がニーズに基づいて対応している。いわゆるケアマネジメントである。

また、医療・リハビリなどを提供するNHS機関の利用は無料である。日本の介護保険における有料なサービスを主とした経済モデル中心のケアマネジメントとの大きな違いのひとつである。デイケア、デイサービス、各種の病棟全てが小単位でケアされていることも特徴的であった。その中のひとつが罪を犯した精神障害者の病棟であった。イギリスでは犯した罪や病気の性質によって三つの性格の施設があり、私が見学したのは比較的軽い犯罪を犯した人達が収容されている病棟であった。司法救急病棟（9床）と司法リハビリ病棟（10床）があり、入口はメンタルヘルス法によって施錠してある。スタッフは50人で内35人が看護職であった。退院するには再犯がないという証明と内務省の許可がいる。将来、職につけるようなプログラムも準備しており、日本の遅れを痛感した。しかし、精神障害者に対する社会の偏見については、同じ悩みを抱えているようであった。ただ、家族が登場する場面はどこに行ってもないので尋ねると、障害者と家族は別の人格として考えられていて、義務や責任を家族に問うことは少ないとのことだった。この点だけは共に悩み苦しむ日本の家族が良いのか、イギリスの方が良いのかわからなかった。

相互相談援助事業「家族のためのSST」報告

SSTリーダー・こころのカウンセラー 高 森 信 子

平成14年1月23日 石川県こころの健康センターにて 参加者75名

「相手を理解するために」と題して行われた今回の講演と実習は、大変勉強になりました。午前中は精神分裂病と脳神経についての話しがありました。午後はこれを受けての実習でした。

SST（ソーシャル・スキルズ・トレーニング＝社会生活技能訓練）というのは、コミュニケーション上必要な受信・処理・送信の三つの技能をみがいて、よりよい人間関係を築いていくというものです。

相手の気持ちに共感しつつ関係を築いていくことは、障害者と接する家族にとっても大切なことを学びました。

午前の部(講義)

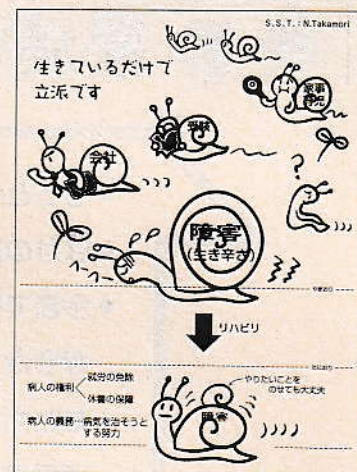
※今日は最初に、分裂病の患者の疑似体験をするビデオがありますので、それをみなさんに見て頂きます。（6分間）

いかがでしたか？発病当時、家族は自分の体験の範囲での苦しさや辛さしか想像出来ませんでしたよね。今の画像を見ると全然それらと違って、ドクターの前で自分が小人になってしまったり、ドクターのおでこに目が一つ現れたり、信じられない画面がありましたね。メンバーさんにはなるべく見せないようにしているのですが、たまたま、このような会にメンバーさんが紛れ込んでいて見てしまうことがあります。そのとき、メンバーさんに感想を聞いてみると、「ぼくはあんなにひどくはありませんでした。」「あんな漫画チックなものなら、笑い出しますよ。説明出来ない不安でしたよ」「思い出したよ。こわいよ」と言ってすぐに頓服を飲みに行った方もいました。このビデオは幻想と幻聴ですね。これ以外に妄想もあるし、患者さんの中には家族の想像できない体験をしている方もいるということです。

※薬を飲まないで部屋に鍵を掛けて閉じこもっていた病気の方が、ついに、たまっていた薬を大量に飲んでしまったのです。幸い、全部吐いてしまって助かったのですが、お母さんは、もうどうしても入院させようと、なんとかして病院へ連れていきました。そして、先生もどうかして入院させようといろいろ言ってみたのですが聞き入れない。そのとき、お母さんが「こうじ！お前は大事な大事なわたしの宝なんだよ！そのお前がだんだん駄目になっていくのを見るのはお母さんつらいんだよ！」と言ったそうです。その結果、入院は「NO」でしたが、家に帰って真っ先にしたことは、薬を飲んだことでした。鍵も掛けなくなった。窓も開けて、布団も干すようになったそうです。これは、接し方で良くなった例ですね。よい薬を出して貰うことも大事ですが、接し方も大事です。病気の方の孤独感を埋めることが大事です。

※このプリントは病気の方へのお土産です。かたつむりの絵は「生きているだけで立派です」。病気の方は辛い思いをして生きています。それは病気になった辛さと、社会・家族からの偏見です。親孝行したいけれどそれも出来ない。人付き合いも下手。親に

迷惑かけていることも更に辛い。自分を否定的に思いがちです。それは「自分は役たたずじゃないか。なめくじじゃないか」と思う。そんな病気の方に「あなたは大きな荷物に乗っているからふうふう状態で辛いよ。その大きな荷物のために障害年金が出ているのです。そうだ。あなたは怠けているのじゃないんだ」と基本的に分かってあげてください。ふうふう動けない人も、リハビリが進むと大きな荷物が小さくなって、やりたい事を乗せても大丈夫ね。このやりたい事が生きがいになって、荷物がまたまた小さくなるよ。リハビリをやることが大前提。



● 午後の部(実技) ●

午後は「何度いっても聞いてもらえないこと」のアンケートにもとづいて、本人役・作業所の職員役・母親役など役割を決めての実演です。

『朝なかなか起きることができない』人とその親との会話や『作業所に来る時間が早い』人と職員との会話をロールプレイしました。

その中で、素直に相手の言葉を繰り返したり、うなずいたりすることの難しさを実感しました。どうしても今までの会話の癖や思いこみが先行してしまうのです。

「ああ 来てよかった。いいお話やった～」と感激して帰られた方も多いのではないのでしょうか。

参加された方は、早速実践していらっしゃいますか？成果はありましたか？ちなみに私もやってみて、確かな手ごたえを感じています。皆さん

SSTを勉強して、その人自身のもっている力で症状（病状）のコントロールができるようにしましょう！



SST研修についての感想

○自分自身の主張ばかりして少しひいて聞き上手になろうと思いました。

○相手の言ったことをもう一回繰り返すことを実行してみようと思います。

発病当時は病気の事は何も分からずただ自分をせめてはないてばかりでした。いろいろの場所で少しずつ情報を得て、前より分かったつもりでした。息子に対してもずいぶん理解出来るようになったつもりでした。しかし今日SSTの研修を受けて、とても勉強になりました。

理解していたつもりが、何も自分が変わっていなかった事を知り反省しています。そんな息子に申し訳なくこれからもしっかり勉強していきたいと思っています。

♡ I Love You からはじまった研修です。

充分愛されている人は切れない

家族が学習する意義など、わかり易く豊富な具体例で話して下さいました。幻想、妄想のバーチャル体験のビデオも印象に残りました。

今日いただいた、おみやげ2つ（生きてるだけで立派です）（リハビリとは）を持ち帰りさっそく実行したいです。

「雪ふぶき、SSTの講習を受け 心はホットミルクをのんだよう」

「セインの集会に集まる人の多ければ 少しでもヘンケン除去ケイモウに連なるかと思う」

「演技も日常生活の中においては大事 これから大いに演技をして、生活をエンジョイしよう」

○なかなか話を聞いてやらなかったが、誰でも自分を認めてほしい、話を聞いてほしいと思っているという事を改めて実感し、とにかくこれからはちゃんと向き合っていて聞いてあげなくてはと反省いたしました。

家族会でやってみたいこと

- もっと会員をふやしたい
- ほかの家族会との交流などほしい
- 今まで行政にあまり働きかける事をしなかったが今からでも声を出して行こうと思っている。
たとえばホームヘルプサービスなど行政もどこが受け皿になるかわからないと言う今のじきにまだきまっていないとの事なので心配です。
- 私達も、もっと勉強しなくっちゃね。

- お父さんの為のSSTをやってもらいたい
- 家族の健康を考える時、基本となる食生活が大事だと云う点から、ヘルシー料理講習会をやってみたい。
- 家族会で家族の悩みを受けとめる運営のしかたを皆で考えたい。

- ヒアリングヴォイシズ研究会の佐藤和喜雄会長の講演会を行ってほしい。
- 県連家族会で「幻聴体験者を理解する会」を設定して頂きたい。

N E W S

新しい病名が決まりました

「精神分裂病」の病名変更を検討していた日本精神神経学会（理事長：佐藤光弘・東北福祉大大学院教授）は19日、東京都内で理事会を開き、三つに絞られていた新病名案のうちから「統合失調症」を選ぶことを決めた。今年8月に開く同学会総会で正式に決定し、診断書などに新病名を使用できるよう、関係行政機関などに働きかける。

93年に全国精神障害者家族会連合会（全家連）が「人格を否定するような響きを持つ『精神分裂病』という名称を変えて

精神分裂病
精神神経
学会理事会
名称変更を決定

「統合失調症」に

全国こころの美術展 選出作決まる

第2回全国こころの美術展（厚生労働省主催）に出展する石川県家族会連合会選出作が決まりました。

2月12日に石家連で応募作品15点の中から選考した結果、「MIYUKI」さんの絵画「My self」が選ばれました。

MIYUKIさんの作品は平成14年3月15日（金）～19日（火）東京国際フォーラムギャラリーAで展示されました。

▲2002年1月21日付け 朝日新聞より

心明会便り

心明会は羽咋市と富来支部があります。
今回は心明会富来支部を紹介します。

富来町の家族会は

S 62年10月 「みどり会」発足

H元年4月頃 会員18名で事務局は保健予防課となり
羽咋郡市の「心明会」となる。

研修会 年4回

H 3年10月 家族会の働きかけで、富来町の協力と
羽咋保健所の指導、支援で「いこいの
家」を開設



H 5年6月 保健所の横に待望の小規模作業所 (66㎡)「富来町すみれ作業所」が開設
施設の概況 職員：施設長1名 常勤指導員1名 非常勤指導員3名
定員：15名



H 8年 メンタルヘルスボランティア「あしたばの
会」が発足。

H 12年 増改築して作業場も広くなる。トイレは保
健所を利用させてもらっていたのですが、
建物の中に、水洗トイレを作っていただ
き、メンバーがとても喜びました。

H 13年6月 サンビーム日和ヶ丘（田鶴浜）で野中猛先生の講演会に参加

10月 「ワークショップ珠洲」と交流をしていっしょにリンゴ狩りをさせてもらう。

11月 文化祭でのバザールで各家庭から不用品の協力、「あしたばの会」より手作りの袋、バック等の協力、販売の協力を
得て収益をあげることができました。

12月 作業所のクリスマス会では、毎年町職
員さん、保健所の人、作業所の職員さ
ん、メンバー、家族会、「あしたばの
会」の人達といっしょにビンゴゲー
ム、カラオケで歌ったり食べたりと楽
しい一時を過ごさせていただいています。



今後、新会員がふえない、家族の高齢化等、問題は多くあります。会員の少ない家族会です
が、よりよい未来作りに励んで行きたいと願っています。

触法精神障害者処遇法案 — 2004年度実施目指す —

政府は15日午前の閣議で、殺人や放火など重大な事件を起こし、心神喪失などを理由に不起訴・無罪となった触法精神障害者の処遇に関する「心神喪失者医療観察法案」を決定した。法案は、触法精神障害者の再発防止のため、処遇決定が医者任せの現行制度を改め地裁の裁判官と精神科医（精神保健審判員）の二人で構成する合議体が専門治療施設への入退院や通院を決めるとする内容。政府は同日夕に国会に提出し、2004年度の新制度スタートを目指す。

対象者の治療は、国費で行い、国立病院を中心に専門治療施設を整備する。入院の継続についても、地裁が半年ごとに必要性を審査する。入院期間の上限は設けず、通院は最長5年とした。退院後や通院治療決定を受けた対象者については、保護観察所に新設する精神保健観察官が、地元の保健所などと連携して社会復帰への指導・調整を行う。

(2002. 3. 15読売新聞 夕刊より抜粋)

平成14年度から 精神障害者のホームヘルプサービス事業が始まります。

(運営要綱(案)から一部抜粋)

① 家事援助

調理、食事準備、買い物、洗濯、掃除、整理整頓、家計ペー
ス配分等

② 相談支援

話相手、生活などに関する相談相手等

③ 身辺介護

身辺の清潔保持等、通院の援助、交通や公共機関の利用の援
助、その他、必要な身体介護に関すること

ホームヘルプサービス事業費用負担基準（1時間あたり）

A	生活保護法による被保護世帯	0円
B	生計中心者が前年所得税非課税世帯	0円
C	年額が10,000円以下世帯	250円
D	10,001円以上30,000円以下世帯	400円
E	30,001円以上80,000円以下世帯	650円
F	80,001円以上140,000円以下世帯	850円
G	140,001円以上の世帯	950円

編集後記

○「家族のためのSST」に参加された方は「来てよかった」と思われた方も多いことと思います。参加出来なかった方にも研修会の雰囲気と高森先生の言いたいことがわかり易く伝わることを願って編集しました。

○「家族会でやってみたいこと」はどれも皆やってみたいことばかりですね。この中から、出来ることから一緒にやって行けたらいいなと思っています。